

# 平成24年度 連結財務書類の概要



## 1. 作成目的

- ◆資産と負債の関係の明確化
- ◆市財政に関する透明性の確保

## 2. 作成基準・範囲等

- ◆作成基準 : 総務省方式改訂モデル
- ◆会計の範囲 : 普通会計、病院事業特別会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、居宅介護支援事業特別会計、簡易水道事業特別会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、辺見診療所特別会計、白州診療所特別会計、土地開発事業特別会計、山梨県後期高齢者医療広域連合、山梨県市町村総合事務組合、山梨県市町村議会議員公務災害補償等組合、峡北地域広域水道企業団、峡北広域行政事務組合、(財)北杜市農業振興公社、(株)おいしい学校、(財)みずがき山ふるさと振興財団、(株)スパティオ小淵沢
- ◆資産の範囲 : 昭和44年度以降に整備した市有の社会資本

## 3. 貸借対照表の概要

◆資産 2, 886億1, 666万円 (市民1人当たり596万7千円)

・有形固定資産 2, 618億5, 444万円

生活インフラ・国土保全	996億2, 225万円
環境衛生	549億4, 006万円
産業振興	508億1, 316万円
教育	365億6, 530万円

・投資等 90億3, 595万円

基金等	81億 955万円
長期延滞債権	10億3, 999万円
貸付金	9, 318万円

・流動資産 139億9, 830万円

資金	131億8, 730万円
未収金	7億6, 382万円

◆負債 904億5, 034万円 (市民1人当たり187万0千円)

・固定負債 816億2, 954万円

地方債	758億8, 154万円
退職手当引当金	57億1, 740万円
借入金	3, 060万円

・流動負債 88億2, 081万円

地方債翌年度償還予定額	80億5, 248万円
未払金	3億7, 157万円
賞与引当金	3億6, 924万円

※ 地方債残高は、固定負債の地方債及び流動負債の翌年度償還予定額の合算である。

758億8, 154万円 + 80億5, 248万円 → 839億3, 402万円

- ◆純資産 1, 981億6, 632万円 (市民1人当たり409万7千円)
  - ・公共資産等整備国県補助金等 776億 719万円 (市民1人当たり160万4千円)
  - ・公共資産等整備一般財源等 1, 242億6, 622万円 ( " 256万9千円)
  - ・その他一般財源等 Δ38億7, 745万円 ( " Δ8万0千円)
  - ・資産評価差額 1億7, 036万円 ( " 4千円)

#### 4. 行政コスト計算書の概要

- ◆行政コスト総額 475億3, 749万円 (市民1人当たり 98万3千円)

##### ◆ 性質別コスト

- ・移転支出的なコスト 194億6, 389万円 (市民1人当たり 40万2千円)
- ・物にかかるコスト 180億2, 740万円 ( " 37万3千円)
  - (うち減価償却費 104億5, 424万円) ( " 21万6千円)
- ・人にかかるコスト 79億4, 853万円 ( " 16万4千円)
- ・その他のコスト 20億9, 767万円 ( " 4万3千円)

※移転支出的・・・社会保障給付、補助金等、他会計への支出額、  
他団体への公共資産整備補助金等  
物・・・・・・物件費、維持補修費、減価償却費  
人・・・・・・人件費、退職給与引当金繰入等、賞与引当金繰入額  
その他・・・・・・支払利息、回収不能見込計上額

##### ◆目的別コスト (主なもの)

- ・福祉 196億3, 800万円 (市民1人当たり 40万6千円)
- ・環境衛生 72億5, 328万円 ( " 15万0千円)
- ・産業振興 62億7, 762万円 ( " 13万0千円)
- ・総務 36億8, 810万円 ( " 7万6千円)
- ・生活インフラ・国土保全 38億7, 952万円 ( " 8万0千円)
- ・教育 35億7, 178万円 ( " 7万4千円)

##### ◆収入合計 154億2, 123万円 (市民1人当たり 31万9千円)

- ・分担金・負担金・寄付金 67億5, 149万円 (市民1人当たり 14万0千円)
- ・事業収益 49億2, 800万円 ( " 10万2千円)
- ・保険料 25億8, 498万円 ( " 5万3千円)

#### 5. 資金収支計算書の概要

区分	収入の部	支出の部	差引
経常的収支の部	465億9, 864万円	366億5, 805万円	99億4058万円
公共資産整備収支の部	47億5, 750万円	62億7730万円	Δ15億1, 979万円
投資・財務的収支の部	14億4, 154万円	99億7, 781万円	Δ85億3, 627万円
合計	527億9, 768万円	529億1, 316万円	Δ1億1, 548万円

当年度歳計現金増減額	Δ1億1, 548万円
期首歳計現金残高	63億8, 637万円
経費負担割合変更に伴う差額	Δ3億2, 401万円
期末歳計現金算高	59億4, 688万円

### プライマリーバランス（基礎的財政収支）

資金収支計算書に注記されているプライマリーバランスは、「歳入総額（繰越金を除く）から地方債発行額及び財政調整基金等の取崩額を除いたもの」から「歳出総額から地方債元利償還額及び財政調整基金等の積立金を除いたもの」を差引いて算出します。

#### 【北杜市】

歳入総額	52,797,679千円
地方債発行額	△4,408,397千円
財政調整基金等取崩	△1,417,923千円
計	46,971,359千円
<hr/>	
歳出総額	52,913,158千円
地方債元利償還額	△8,137,613千円
財政調整基金等積立金	△1,833,358千円
計	42,942,187千円

$$46,971,359千円 - 42,942,187千円 = 4,029,172千円$$

算出した金額がゼロあるいはプラスであれば実質的な地方債の増加率は長期金利以下となり、経済成長率が長期金利を下回らない限り、経済規模に対する地方債の比率は増加せず、持続可能な財政運営であるといえます。